

スポーツ少年団 殿

柔連各役員

岡山県柔道連盟会長 今井 國 男

## 第42回全国少年柔道大会岡山県予選会

標記予選会を下記要領により開催しますので、貴管下少年団の参加方よろしくお願ひします。

1. 日 時 **令和4年3月21日（月・祝）10時**
2. 会 場 岡山市北区いずみ町 2 - 1 - 8 岡山武道館 練習道場
3. 参加資格
  - (1) 参加する選手は、原則として、令和4年4月30日現在小学校5年生・6年生の男・女。ただし、5年生の補充として4年生をもって充てることもできる。
  - (2) 出場チーム・選手は全日本柔道連盟に団体登録をしていること。
  - (3) 参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録していること。
  - (4) チームは各団1チームとし、混成チームは認めない。
  - (5) 選手の編成は大將，副將，中堅は6年生，次鋒，先鋒は5年生または4年生とし，学年順に配列する。ただし，下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできる。（補欠は2名とする）また，選手は各学年順に配列し，同学年は「体重順」に配列すること。
  - (6) 選手の変更は，申込書に記載された補欠からに限り行うことができる。この場合も，選手は各学年順に配列し同学年内は「体重順」に配列すること。補欠の補充はできない。
4. 競技規定
  - (1) 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定による。
  - (2) 判定基準 「技あり」又は「僅差」とする。「僅差」とは，双方の選手間に技による評価（技あり）がない，又は同等の場合，「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
  - (3) 試合時間 3分間
  - (4) チームの得点内容が同一の時は，代表戦を1回行い，必ず勝負を決定する。代表戦に出場する選手は，「引き分け」の中から抽選で1組を選んで通常の3分間の試合を行う。得点差・指導差が無い場合は旗判定で勝敗を決する。（GSは行わない）
  - (5) 試合方法 リーグまたはトーナメント方式とする。
5. 本大会出場資格 優勝チームは本大会の岡山県代表とする。
6. 申込み等
  - (1) 申込み 別紙申込み用紙によること。（FAX不可）
  - (2) 参加料 1チーム4,000円  
現金書留で郵送または次の口座に振り込むこと。  
郵便局口座番号：01350-9-62961  
口座名義：岡山県柔道連盟
  - (3) 締切日 **令和4年3月14日（月）** 必着
  - (4) 宛 先 〒700-0012 岡山市北区いずみ町 2 - 1 - 8 岡山武道館内  
岡山県柔道連盟 宛 TEL・FAX086-254-3738

（裏面に続く）

7. 本大会は令和4年5月4・5日、講道館で行われる。尚、本大会出場の選手5名と監督1名の旅費は全日本柔道少年団が負担する予定。
  8. 試合中の負傷については、その場の応急処置を行う。以後は各少年団加入の傷害保険によるものとする。
  9. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得ること。
10. 新型コロナウイルス感染症防止対策
- 岡山武道館への入館は、大会役員、審判員、監督（1名）、コーチ（1名）、選手、補助員のみとします。観客など入場できません。監督、コーチは大会申込書の欄に記入してください。
  - 大会前2週間の健康状態が良好（発熱や咳・咽頭通などの症状がない）であり、その状態について記入してある健康記録表を提出した者のみ入館を許可する。健康記録表を提出できない者は入館・出場できません。
  - ※以下の場合にも入館を許可しない。
    - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
    - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
    - ・入館の際に検温し、37℃以上あれば入館を許可しない。
  - 健康記録表は岡山県柔道連盟が管理し、1ヶ月間保管する。
  - 大会後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合には、岡山県柔道連盟に報告すること。
  - 健康記録表の個人情報については、感染拡大防止対策のためにのみ利用する。
  - 新型コロナウイルス感染状況により開催を取り止める場合があります。

※本文書は岡山県柔道連盟事務局 HP にも掲載しています